

環境活動レポート

(対象期間:2015年6月1日~2016年5月31日)



エイト工業株式会社

作成日: 2016年8月1日

目次

1. 組織の概要	…	P 1
2. 実施体制	…	P 2
3. 環境方針	…	P 3
4. 環境目標	…	P 4
5. 環境活動計画	…	P 5
6. 環境目標実績	…	P 6
7. 環境活動計画の取り組み結果とその評価 次年度の取り組み内容	…	P 7
8. 当社の取組み	…	P 8
9. 環境関連法規の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無	…	P 9
10. 代表者による全体評価と見直し結果	…	P 10

1 組織の概要

- 1) 事業者名 エイト工業株式会社
- 2) 代表者氏名 山本 龍也
- 3) 所在地 静岡県静岡市駿河区向敷地1690番地
- 4) 事業活動 建設工事：土木、とび・土工、管、水道施設
- 5) 従業員数 7名
- 6) 環境管理責任者 山本 龍也
連絡担当者 山本 暢美
- 7) 連絡先 TEL 054-268-7775
FAX 054-268-7780
E-mail eight8@ceres.ocn.ne.jp
- 8) 建設業許可 (建設業許可)
静岡県知事許可(般-25)第037518号 とび・土工、管工事業(有効期限:H30.5.14)
静岡県知事許可(般-27)第037518号 土木、水道施設工事業(有効期限:H32.6.15)
- 9) 廃棄物処理業許可 (産業廃棄物 収集・運搬許可)
第02201154743号
登録車両…4tダンプ×1台、2tダンプ×1台

10) 事業の規模

① 設立 2008年3月

② 事業規模

活動規模		単位	2012年	2013年	2014年	2015年
売上高		百万円	93	126	162	133
処理実績	一般収集運搬	t	0	0	0	0
	産廃収集運搬	t	600	880	1070	302
	中間処理	t	0	0	0	0
従業員		人	7	7	7	7
事務所床面積		m ²	49	49	49	49
倉庫床面積		m ²	26	26	26	26
資機材置場		m ²	314	314	314	314

事業規模 (産業廃棄物 収集・運搬業)

登録車両…4tダンプ×1台、2tダンプ×1台

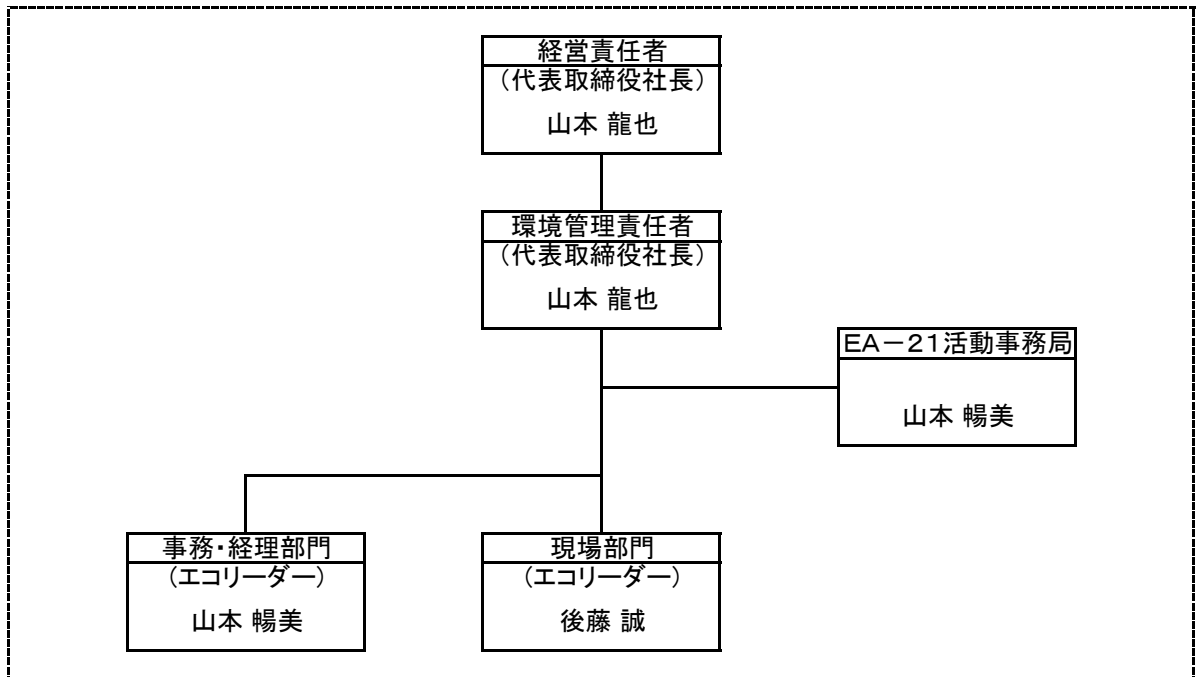
11) 事業年度 6月1日～翌年5月31日

12) 認証・登録の対処範囲 活動：全事業範囲

対象組織：本社(事務・経理部門、現場部門)

2 実施体制

2016年8月1日 現在



<環境管理組織における機能>

経営責任者

- ①環境経営全般に対する責任と権限
- ②環境方針の作成と社員への周知
- ③実施体制の構築及び資源(人材、設備、資金)の準備
- ④全体の評価と見直し

環境管理責任者

- ①環境経営活動の推進
- ②環境目標及び環境活動計画の作成
- ③環境経営推進会議の実施(月末全員ミーティング)
- ④経営者への進捗報告

EA-21活動事務局

- ①各部門のデータのまとめ
- ②活動計画の予実績管理
- ③環境負荷・環境への取組みの自己チェックの実施
- ④環境管理責任者補佐
- ⑤法規制最新版管理
- ⑥文書・記録の管理

各部門

- ①環境計画の実施
- ②月別部門データの集計
- ③問題点の把握と是正の実施
- ④推進会議の出席
- ⑤従業員教育

3 環境方針

《企業理念》

エイト工業(株)は、建設工事の事業活動を通じ、美しい近隣の自然、さらには地球環境を守るための環境に配慮した工事を積極的に取り組む企業をめざします。

《環境方針》

1.事業活動が環境に与える影響を把握し、環境保全に視点を置いた活動を推進いたします。

- ① 建設車両及び産廃収集運搬車両のエコドライブを実践してCO₂削減の為の省エネ活動に取り組みます。
- ② 事務所、倉庫の節電に努めます。
- ③ 廃棄物の削減活動と建設リサイクル法による適正処理・再資源化推進の活動に取り組みます。
- ④ 水資源を有効活用し、節水に努めます。
- ⑤ グリーン商品の調達活動に取り組みます。
- ⑥ 建設工事は環境に配慮した工事を実施いたします。

2.環境に配慮した活動の目標を設定し、環境目標の達成状況及び活動計画の実施状況を定期的に確認・評価し、環境管理システムを継続的に改善致します。

3.環境に関する法規制及び協定を遵守致します。

4.全社員が環境方針を理解し、それを周知徹底すると共に、この方針を掲示し社員教育を計画的に実施し、環境問題への意識向上を図ります。

制定年月日 2015年9月1日

エイト工業株式会社

代表取締役 山本 龍也 印

4 環境目標

(1)中期環境目標

購入電力二酸化炭素排出係数 中部電力(2013年度)の「0.513kg-CO₂/kWh」

	項目	単位	2014年度 基準年(実績)	2015年度 目標	2016年度 目標	2017年度 目標
二酸化炭素	事業所及ぶ資材置き場での 二酸化炭素削減	kg-CO ₂	69507.36	-1%	-2%	-3%
	購入電力	kWh	7127	-1%	-2%	-3%
	ガソリン	L	11229.07	-1%	-2%	-3%
	軽油	L	12070.02	-1%	-2%	-3%
廃棄物	一般廃棄物の削減	t	0.5	-1%	-2%	-3%
	建設副産物リサイクル率	%	100	100	100	100
	水道使用量の削減	m ³	81	-2%	-3%	-4%
	事務用品のグリーン購入率向上	%	-	現状把握	+10%	+15%
	環境に配慮した自社の取り組み (環境配慮工事の採用提案)	件	-	現状把握	+1件	+2件

* 2015年度建設資材等のグリーン購入は目標値設定が難しく現状把握とする

* 2015年度環境に優しい工事についても目標設定が難しく現状把握とする

(2)2015年度実績・2016、2017年度目標

	項目	単位	2014年	2015年度実績	2016年度目標	2017年度目標
			通年	6月～5月(A)	6月～5月(B)	6月～5月(B)
二酸化炭素	事業所及ぶ資材置き場での 二酸化炭素削減	kg-CO ₂	69507.36	58881.63	68117.21	67422.13
	購入電力	kWh	7127.00	6376.00	6984.46	6913.19
	ガソリン	kWh	11229.07	9035.10	11004.48	10892.19
	軽油	L	12070.02	9422.50	11828.61	11707.91
廃棄物	一般廃棄物の削減	t	0.5	0.15	0.49	0.485
	建設副産物リサイクル率向上	%	100	100	100	100
	水道使用量の削減	m ³	81.0	99.0	78.57	77.76
	事務用品のグリーン購入率向上	%	-	60	66	69
	環境に配慮した自社の取り組み (環境配慮工事の提案)	件	-	1	2	3

6 環境目標の実績

2015年6月～2016年5月 運用期間の活動実績(前年同月度目標対比)

	項目	単位	2014年度 6月～5月	2015年度 6月～5月目標(A)	2015年度 6月～5月実績(B)	B/A×100%	評価
二酸化炭素	事業所及び資材置き場での 二酸化炭素削減	kg-CO ₂	69507.36	68812.29	58881.63	85.6	○
	購入電力	kWh	7127.00	7055.73	6376.00	90.37	○
	ガソリン	L	11229.07	11116.78	9035.10	81.27	○
	軽油	L	12070.02	11949.32	9422.50	78.85	○
廃棄物	一般廃棄物の削減	t	0.5	0.495	0.15	30.3	○
	建設副産物リサイクル率向上	%	100	100	100	100	○
水道使用量の削減		m ³	81.0	79.38	99.0	124.7	×
事務用品のグリーン購入率向上		%	-	50.0	60.0	120.0	○
環境に配慮した自社の取り組み (環境配慮工事の提案)		件	-	現状把握	1件	100	○

<原因分析・是正処理>

購入電力	原因分析	①不要箇所の消灯を徹底できた成果である。
	是正処置	-
ガソリン・軽油	原因分析	①島田市等の遠方から、静岡市内に現場を集約した結果、購入量を減らせた。
	是正処置	-
水	原因分析	①工事で大量の水を必要とする現場が多数あった。
	是正処置	①元請と相談して仮設計画を立ててみる。

7 環境活動計画の取り組み結果とその評価 次年度の取り組み内容

目的	項目	活動項目	評価		今後(次年度)の取組
			評価	内容	内容
二酸化炭素の削減	照明	消灯の徹底	○	掲示→徹底されている	継続実施
		高効率照明機器の導入(LED化3台)	△	計画中	中止(事務所の電気設備を要全面変更のため)
	空調	温度設定夏28℃ 冬20℃	○	ミーティング時説明	継続実施
		クールビズ、ウォームビズ	○	ミーティング時説明	継続実施
		フィルター定期清掃	○	月一度実施	継続実施
		使用していない部屋の空調停止	○	徹底されている	継続実施
	乗用車 トラック・他	エコドライブ	○	法定速度の遵守	継続実施
		エコ整備	○	オイル定期交換	継続実施
		日常・定期点検の実施	△	日常点検マンネリ化	再教育及び運転日報の充実
重機	アイドリングストップ	○	施工計画反映・徹底されている	継続実施	
廃棄物のリサイクル	事業所排出物	コピー用紙の両面使用	○	裏紙使用	継続実施
		集約化購買	○	徹底されている	継続実施
		FAXのPDF化	○	徹底されている	継続実施
		廃棄物の分別とリサイクル	○	分別基準と実施	継続実施
		封筒の再利用	○	徹底されている	継続実施
廃棄物のリサイクル	産業廃棄物	古紙、カン、ビン、ペットボトル等の分別化	○	徹底されている	継続実施
	建設副産物 リサイクル	廃棄物の分別化	○	基準の作成と分別BOX設置	継続実施
		仮設資材・用具のリユース化	○	徹底されている	継続実施
		電子マニフェストの導入	△	一部実施	元請の管理方式による
	ルートの新規開拓	○	徹底されている	2件の新規顧客と取引開始	
節水	上水	節水表示	○	徹底されている	継続実施
		節水こまの取り付け	○	徹底されている	継続実施
		仮設計画への配慮			新規取り組み
グリーン購入	事務用品	環境ラベル対応品の購入	○	徹底されている	継続実施
		何回も使える物購入	○	徹底されている	継続実施
		小さい容器から大きな容器へ	○	徹底されている	継続実施
	建設資材	リサイクル材の購入	○	徹底されている	継続実施
環境配慮工事	施工計画反映	○	施工計画反映	継続実施	
	環境配慮工事提案	○	創意・工夫提案1件	継続実施	
地域貢献	近隣道路清掃	○	月1回作業場前道路清掃	継続実施	

8 当社の取組み

◆社内注意書きで社員の意識づけ◆



◆ごみの分別で処理時のCO₂削減◆



9 環境関連法規の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無

1. 環境関連法規の遵守状況

当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

確認者 山本 龍也

法規・条例・規制	適用内容または規制基準値	備考	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	廃棄物処理業者との委託契約	契約(書)の締結	2016.9.1
	産業廃棄物収集運搬業の許可証更新	有効期限 2020.6.14	
	マニフェストの管理	A、B2、D票、E票の回収	2016.9.1
	マニフェストの期間内返却	90日以内または180日以内	2016.9.1
	マニフェストの保管	5年間	2016.9.1
	マニフェストの年間集計と知事(政令市市長)への報告	6月30日までに提出	2016.9.1
静岡市一般廃棄物処理に関する条例	一般廃棄物の分別排出		2016.9.1
建設リサイクル法	建設副産物のリサイクル	工事計画書・実績報告	2016.9.1
環境基本法	一般的な自主努力		2016.9.1
上下水道法	工事業者登録と更新及び技術士設置	登録と5年ごとの更新	2016.9.1

2. 違反、訴訟等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟は過去3年間ありませんでした。

10 代表者による全体評価と見直し結果

作成 2016年 8月 1日

1・見直し 関連情報	項目		確認 (必要に応じて評価・コメント記載)
	1	エコアクション21文書	<input checked="" type="checkbox"/> 記録・文書として作成しました。
	2	環境目標及び目標達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> 水使用量は未達
	3	環境活動計画及び取り組み実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続して取り組みます
	4	環境関連法規要求一覧及び遵守状況	<input checked="" type="checkbox"/> 記録に記載いたしました。
	5	外部コミュニケーション・対応記録	<input checked="" type="checkbox"/> 特に問題ありませんでした。
	6	問題点の是正・予防措置の実施状況	<input type="checkbox"/> 別紙にて報告するようにします
	7	取引先、業界、関係行政機関、その他の外部動向	<input type="checkbox"/> 別紙報告の通り
	8	その他()	<input type="checkbox"/>

2・代表者による 全体評価・見直し 指示	<p>ガソリン・軽油の使用量が大幅に減ったのは島田市、藤枝市、焼津市等の市外の工事現場が減ったためである。遠い分だけ経費が掛かるということを元請に理解してもらえないことも多かったので、思い切って「不採算部門の切り捨て」を行った。</p> <p>水の使用量が増加したことについては、管材の加工をする上で大量の水が必要となったが、現場周辺には水道施設が無く、仕方なく当社からタンクで何度も水の配達を行った。</p> <p>上水道管ということもあり、付近を流れる河川の水を使用することも出来なかったのも大きな要因である。</p> <p>水の使用量以外は目標値を達成しており、特に方針等の変更をしなくてもよいと思うが、引き続き全目標値を達成出来るように細かな部分の見直しをするように下記の管理責任者に指示した。</p> <p style="text-align: center;">2016年9月1日 エイト工業株式会社 代表取締役 山本 龍也</p>		
		見直し項目	変更の必要性 「有」の場合の指示事項等
	1	環境方針	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	2	環境目標	<input checked="" type="checkbox"/> 有 無 未達成になった要因を把握し目標の立て方を検討すること
	3	環境活動計画	<input checked="" type="checkbox"/> 有 無 未達成の目標については活動計画を見直し手段を増やすこと
	4	環境に関する組織	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	5	その他のシステム要素	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	6	その他(外部への対応)	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

環境上の緊急対策

〈緊急時対策〉

想定される環境に於ける緊急事態について、環境への影響を最小限に食い止めること・内外への連絡を円滑に行うこと・可能な範囲で事前に想定、準備すること。また、定期的にその訓練を行う。
更に、緊急事態の発生や、訓練の後、対応の評価と改善策を行う。

想定のパターン	想定される緊急事態	原因	対応策
パターン 1	掘削箇所の崩落	軟弱地盤による掘削側面の地すべり	緊急連絡網の整備 土止材にて崩落箇所の広がり防止
パターン 2	重機給油時、軽油の漏えい	給油ミスによるノズルの外れ	・吸着マットの設置 ・土嚢の設置

訓練記録

訓練日	想定される緊急時の状況	原因	対処・訓練等
2016. 1. 13	掘削箇所の崩落	軟弱地盤	・土止工の訓練 ・崩落を想定した、交通整理と緊急連絡の訓練
参加者	全社員		
※評価と改善策 ・土止工の有資格者による実演で緊急時でも手際よく作業が出来る方法を全員が理解出来たと思う。 ・掘削初期段階において、早目に土止めを施す事が重要である。 ・緊急連絡は連絡網の手順に沿って、問題なく実施出来た。			
訓練日	想定される緊急時の状況	原因	対処・訓練等
2016. 1. 13	重機給油時、軽油の漏えい	給油ミス	・吸着マットの使用方法を訓練した。
参加者	全社員		
※評価と改善策 ・油の漏れが路面全体に行き渡ると、他の交通車両が事故を起こす原因になるので、給油時は確実に作業が行え不具合が無いが必ずチェックするようにする。			

環境コミュニケーション受付表

作成・管理担当：山本 龍也

NO.	情報 入手日	情報 種類	通報者	通報方法	住所	内容	回答の 必要性	対応内容
					連絡先			
1	2016年 8月25日	対策・ 苦情	付近住民	直接申し立て ()		道路使用時間を超えて作業 をしているが、何時に終了 するのか？	必要 ・不要	施工箇所に予想外の障害物があった為 に遅延していることを丁寧に根気強く 説明して納得してもらった。
2	2016年 1月13日	対策・ 苦情	通行者	直接申し立て ()		道路上に油がこぼれてス リップする可能性がある	必要 ・不要	すぐに、その場で油の除去作業を行っ た。
3	/	対策・苦情		電話・メール ()			必要・不要	
4	/	対策・苦情		電話・メール ()			必要・不要	
5	/	対策・苦情		電話・メール ()			必要・不要	

問題の是正及び予防処置

記録日 2016年 8月 1日
担当者 山本 龍也

	対象項目	原因	是正及び予防処置
1	水	現場周辺に水道施設が無かった	仮設水道を設置できるかを元請と協議するべきだった。
2			
3			
4			
5			